

申請団体のデータ

No.3/科楽(かがく)キッズながの **継続3年目**

グループ概要

結成年月 H30. 4

構成員数 11名 (50歳以上10名 50歳未満1名)

活動市町村 長野市

代表者 相澤 則広 (36)

【将来計画】

<終了後の事業計画>

- ・メンバーを増やしながら新たな企画を用意し、様々な分野のイベントに出展する。
- ・メンバー一人一人が地域で科学教室等を開催できるようにサポート体制を作る（備品の貸し出しやネタの提供など）
- ・世代を超えて子供から高齢者まで様々な人が科学の楽しさを共有できる場を作る。(得意分野を持ち寄ってわかりやすい勉強会などを行う)

【事業名】 子ども向け科学教室

【事業の種類】

- ・子ども世代や若年層を対象とした交流・支援

【これまでの活動内容】

子ども向け科学教室の実施

研修会、情報交換会の実施

【事業の目的】

- ・子ども世代や若い世代の間で「理科離れ」が問題となっている。そこで科学教室を開催し、子ども及びその親世代に理科や科学の楽しさを伝えるとともに若い世代とかがわりを持つための場を作る。
- ・勉強会を開催し、子ども達に科学の楽しさを伝えられるシニア世代を増やし、世代間交流の場へ参加、または主催することで地域づくりやシニア世代の生きがいをづくりにつなげる。
- ・身の回りのものや現象に関心を持ってもらい、子ども達の毎日の生活を楽しくする。
- ・メンバー間でメールや情報交換会を利用して、それぞれのメンバーが行っている地域の活動に役立てる。

【今年度の事業計画】

1. 科学教室の実施

今年度は以下のイベントに出展

- ・信州環境フェア 2020 キッズサイエンス (8/8.9)
- ・青少年のための科学の祭典 (8/8)
- ・サキベジ健康の博覧会 (9/19)
- ・産業フェア in 信州 2020「キッズものづくり体験ランド (10/24)
- ・長野高専キッズサイエンス 2020 (11/3)

2. 勉強会の実施

イベントの前などを中心にメンバーで勉強会を開催し、科学教室を開催するための知識や技術を習得するとともにメンバー間の交流をはかる。

【事業実施により地域に期待される効果】

- ・シニア世代が若い世代と交流できる場が生まれる
- ・若い世代とかがわりを持つシニア世代が増える
- ・子ども達の居場所が生まれる
- ・科学に興味を持つ若い世代が増える
- ・子ども達が地域の自然環境に興味を持ち、それを大切に考えるようになる。
- ・地域で活動をしている方々同士の情報交換の場となり、活動の幅を広げることができる。